

高浜市やきものの里かわら美術館開館 20 周年特別企画展

# かわら美術館 館蔵名品展

## —古瓦—

### 1. 開催趣旨

高浜市やきものの里かわら美術館は、平成 7 年（1995）10 月 7 日、三州瓦の中心的生産地である愛知県高浜市に、日本で唯一の「かわら」をテーマにした美術館として誕生しました。以来、瓦をはじめ、やきもの、絵本や絵画、地域の歴史やさまざまなサブカルチャーから、福祉や平和に関するものまで、さまざまな展覧会を開催するほか、陶芸創作室を設置して市民の芸術文化活動の拠点として幅広い活動を行ってまいりました。そして平成 27 年度の今年、めでたく開館 20 周年を迎えるはこびとなりました。

こうした活動とともに、かわら美術館では高浜そして日本の瓦文化を広く市民の方々に理解していただくための実物資料として、日本や世界の瓦ややきもの、それらに関連する美術作品を数多く収集、所蔵してまいりました。この中には館独自の収集品のほか、多くの市民の方からご寄贈いただいた貴重な作品・資料も含まれています。多くの方々のご協力により、現在、かわら美術館のコレクションは総数 2,000 点を超え、国内屈指の瓦関連コレクションとなっています。

開館 20 周年を迎えるにあたり、このかわら美術館のコレクションの中から名品・優品をえりすぐり、かわら美術館「館蔵名品展」として、前期（古瓦）・後期（美術作品）の二回に分けて広く皆様にご覧いただくことといたしました。

前期は、かわら美術館のメインの収蔵品である「瓦」を中心にご紹介いたします。東アジア最古の瓦である紀元前 11 世紀、中国・西周時代の瓦から、朝鮮半島をへて、飛鳥時代から近代日本の瓦まで、瓦の歴史を通史的に語り得る貴重な、そして美術品としても価値の高いコレクションが、ここにあります。瓦で作られた「埴仏」や「瓦経」など仏教美術の名品も含め、他館ではなかなか見られない貴重な品々が一堂に会します。

なお、本展覧会は開館 20 周年の記念として、前・後期通じて観覧無料とさせていただきます。高浜の誇りのひとつ、かわら美術館の貴重なコレクションを、この機会にぜひご鑑賞ください。

### 2. 展示構成

- (1) 名品選(1) 東アジアの瓦（中国・朝鮮半島）—瓦の誕生と発展—
- (2) 名品選(2) 日本の瓦—瓦文化の神髄—
- (3) 仏教美術の名品 埴仏・瓦経
- (4) 世界各地の瓦（ヨーロッパ、東南アジア、南米など）

3. 開催期間 平成 27 年 11 月 14 日（土）～12 月 6 日（日）＜前期＞  
（後期—美術作品—は 12 月 12 日（土）～1 月 11 日（月・祝）の開催です）

4. 主 催 高浜市やきものの里かわら美術館

5. 観覧時間 午前 9 時から午後 5 時まで（観覧券の販売は午後 4 時 30 分まで）

6. 観覧料 無料（常設展も合わせてご覧いただけます）

7. 休館日 月曜日（11月23日は開館）、11月24日（火）

8. 関連行事 ①ギャラリートーク（予約不要）

日 時 11月21日（土）午後2時～

場 所 展覧会会場

内 容 かわら美術館の瓦の名品をご案内します。

参加費 無料（ただし当日観覧券が必要）

②ワークショップ「瓦の拓本を採ろう」

日 時 11月22日（日）午後2時～

場 所 かわら美術館3階講義室

内 容 古瓦にふれ、拓本を体験します。

参加費 無料（カメラ・拓本道具をお持ちの方はご持参ください）

募集人数 15名

申 込 10月21日（水）午前9時より電話にて受付します。

※詳細は、かわら美術館（0566-52-3366）まで、お問い合わせください。

9. 問い合わせ先

高浜市やきものの里かわら美術館（担当 金子）

〒444-1325 愛知県高浜市青木町九丁目6番地18

Tel.0566-52-3366 / Fax.0566-52-8100

# 展示品の例

## 日本の瓦



巨勢寺（白鳳時代）



興福寺（奈良時代）



山村廃寺（白鳳時代）



三州瓦（江戸時代）



瓦経（平安時代）



博仏（白鳳時代）

## 朝鮮半島の瓦



高句麗



統一新羅

## 中国の瓦



戦国時代・燕



前漢



前漢



戦国時代・燕

## 各国の瓦



ベトナム



ミャンマー



ローマ